

Smart Construction

Smart Construction Dashboard

Pilot 向け プロジェクトファイル送信

クイックガイド

2026.7
Ver 1.0

この機能について

SC Dashboard に登録済みの設計データ（TP3 / DXF / XML など）を 3DMG プロジェクトファイル（.rpz）に変換し、SC Pilot（建機側）へ送信する機能です。

送信したファイルは Pilot 側の対応する現場にプロジェクトとして取り込まれ、建機での施工に利用できます。

あわせて Dashboard の「3DMG」フォルダにも保存され、あとからダウンロードできます。

操作は次の 4 ステップで行います。

①ファイルを選択 → ②プロジェクト設定→ ③配信先建機（任意）→ ④確認

送信後の変換・登録・保存はバックグラウンドで自動処理されます。

事前準備

- 送信したい設計データが Dashboard のプロジェクトに登録済みであること。
- プロジェクトに座標系（投影法／ローカライゼーション）が設定されていること。座標系が自動で特定できた場合は操作不要です。
- 送信対象（配信先）として指定できるのは、Pilot WEB から現場に登録した建機のみです。

操作手順

Step 0 送信メニュー画面を開く

地図左側の「データ レイヤー」パネルで、「設計データ」セクションの「：（3 点リーダー）」メニューを開き、「3DMG Project ファイル送信」を選択します。

- 同じメニューの「3DMG ファイル送信履歴」から、過去の送信状況の確認や再送ができます。



Step 1 送信するファイルを選択する

「ファイルを選択」画面で、送信対象のファイルにチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

- 各ファイルの右側に種別タグ（DXF / TP3 / XML など）が表示されます。
- 送信できないファイルは選択できません（「送信不可」タグ）。画面上部の「○件選択／送信可能○件」で件数を確認できます。



Step 2 プロジェクト情報を確認／指定する

プロジェクト名・DXF 単位・座標系を確認し、「次へ」をクリックします。座標系はプロジェクト設定をもとに自動判定され、画面上部のバナーで状態が分かります。

- プロジェクト名：既定で「現場名_YYYY-MM-DD_hhmm」が自動入力されます（必要に応じて変更可）。
- DXF 単位：M（メートル）／ Ft（国際フィート）／ US ft（測量フィート）から選択。
- 座標系が自動確定した場合は操作不要です。

「ジオイドを選択してください」と表示されたらジオイドのみ選択、

「手動で選択してください」と表示されたらリージョン → 投影 → データム → ジオイド の順に選択します。

3DMG Project ファイル送信

ファイルを選択 プロジェクト情報 配信先選択 確認

Test Mihama Projection 20260529 (Locatst)_2026-06-05_1107

DXF 単位

☒ M (メートル) ☐ Ft (国際フィート) ☐ US ft (測量フィート)

座標系

△ 水平座標系を特定しました。ジオイドを選択してください。 [変更する](#)

参考：Dashboard 設定値

水平座標系	EPSG:6677 / JGD2011 / Japan Plane Rectangular CS IX (EPSG:6677)
鉛直座標系	EPSG:6695 / JGD2011 (vertical) height

種別 投影法

リージョン Japan

投影 JGD2011 CS 9

データム JGD2011

ジオイド gsigeo2011_ver2_1

プロジェクトの指定座標系に一致するジオイドを選択してください。

戻る キャンセル 次へ

Step 3 配信先建機を選択する（任意）

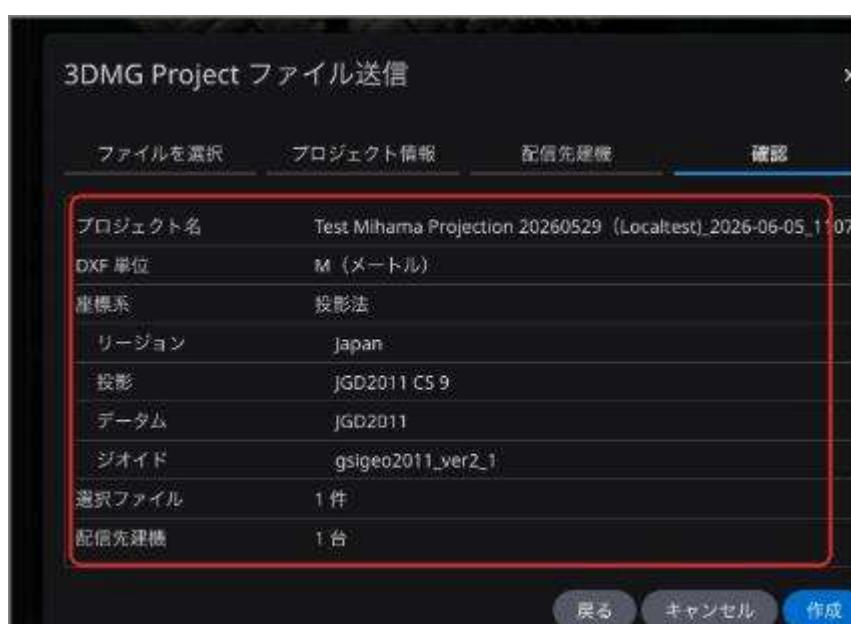
プロジェクトファイルを通知する建機を選択します。建機の指定は任意です。

- 「すべて選択」で一括選択／解除ができます。
- 建機を選ばずに「次へ」を押すと確認ダイアログが表示され、「続行」で先へ進めます（ファイルは保存されますが、タブレットへの通知は送信されません）。
- 送信可能な建機が無い現場では、この画面は表示されずスキップされます。



Step 4 内容を確認して送信する

「確認」画面で内容（プロジェクト名・DXF 単位・座標系・選択ファイル・配信先建機）を確認し、問題なければ「作成」をクリックして送信を開始します。



Step 5 送信開始後

「作成」を実行するとウィザードが閉じ、地図画面に戻ります。送信処理（ファイル送信・Pilot プロジェクト作成・変換・保存）はバックグラウンドで自動的に進行します（目安：約 40～70 秒）。

- 進行状況と結果は「3DMG ファイル送信履歴」で確認できます。
- 完了後は、履歴の「ダウンロード」または Project Files の「3DMG」フォルダから .rpz ファイルを取得できます。

補足

送信が「失敗」になった場合は、送信履歴の「再試行」で同じ内容を再送できます。

画面はサンプル環境のもので、実際の表示内容（現場名・ファイル名など）とは異なります。

問合せ先

Smart Construction Dashboard 3DMG プロジェクトファイル送信 クイックガイド

発行 株式会社 EARTHBRAIN

東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー 29F

無断複製、転載はお断りします。